

2014年5月30日
mail ニュース

No.12・通巻313

おきプロNEXT 特集

自治労連

都庁職

自治労連都庁職員
労働組合

発行人 高柳 京子
TEL 03-5381-0250

都庁おきプロNEXT 青年実行委員会 各支部で取り組み進む

「おきプロNEXT」都庁実行委員（第9回）

日時 2014年5月13日（火）19:00～20:30

場所 自治労連都庁職

1. 経過報告等

(1) 参加申込状況

経済 6名、衛生局 15名、港湾2名、教育庁 2名、都立学校 1名、養育院 3名、
病院 4名、自治労連都庁職 1名、その他 3名

(2) 東京実行委員会5月9日の報告

- ・5月14日に参加者最終集約
- ・しおり作成作業の割り振り
- ・5月30日事前説明会の概要確認
都庁32階食堂 18:45から21:00、主催者挨拶萩原、主旨説明田原、具体的な中身の説明恵本、その後交流
- ・財政活動
フリマで7万弱、前回繰越金10万で、実行委員Tシャツ購入と、自己負担3万円以上の単組へ参加者補助
- ・1日目のガマについて、レクレーション協会と平和ガイドでリストアップして、実行委員会で選定していく。
- ・1日目オープニング企画（5分程度 主な都道府県でパフォーマンス）
主なメンバーで壇上に上がり、東京の参加者を舞台下に集め、ジュリアナ東京のイメージでダンスで盛り上げ、恵本東京実行委員長が東京の取り組みなどコメントする。
- ・おきプロNEXTへ「5年後の思い」メッセージカード
職場からメッセージカードを集める企画にこれから取り組む。

(3) 東京実行委員会予定

5月21日 実行委員会

5月27日 同
5月30日 参加者説明会（都庁第一本庁舎32階食堂）
6月10日 実行委員会
6月13日～15日 当日
7月25日 報告集会

2. 協議事項

(1) 5月30日（金）の事前説明会について

・参加者周知

現時点で参加者への周知が不十分のため、支部を通じて参加者への確実な周知をお願いします。

・都庁参加者の交流

東京実行委員会では、当日の座席を、1日目の地方企画のバス毎にまとめることに決まっている。このため、都庁でバスをまとめるように東京実行委員会に依頼する。

都庁参加者では、参加者の名札、名簿などを準備する。

（会議後、都庁用のチラシなどを作成してはどうかという提案あり）

(2) 参加者名簿の精査

関本の方で作成する。

(3) 都庁参加者のおそろいグッズについて

シーサー柄入りバンダナを参加者に配布

5月30日にバンダナのアナウンスを行い、参加者からの同意を得たうえで発注。現物は沖縄出発当日に配布。

自治労連都庁職組合員は、本部費で購入し、それ以外については、個別協議する。

(4) 事後集会について

7月9日か16日に事後報告交流集会を予定

場所：新宿界限

内容：事後報告・参加者交流

仕事のシフトなどもあるので、5月第4週には日程を決めて、参加者に周知する。

(5) 自治労連県職部会について

都庁実行委員会で参加できる人がいれば、派遣する方向で自治労連都庁職と当該支部と調整する。

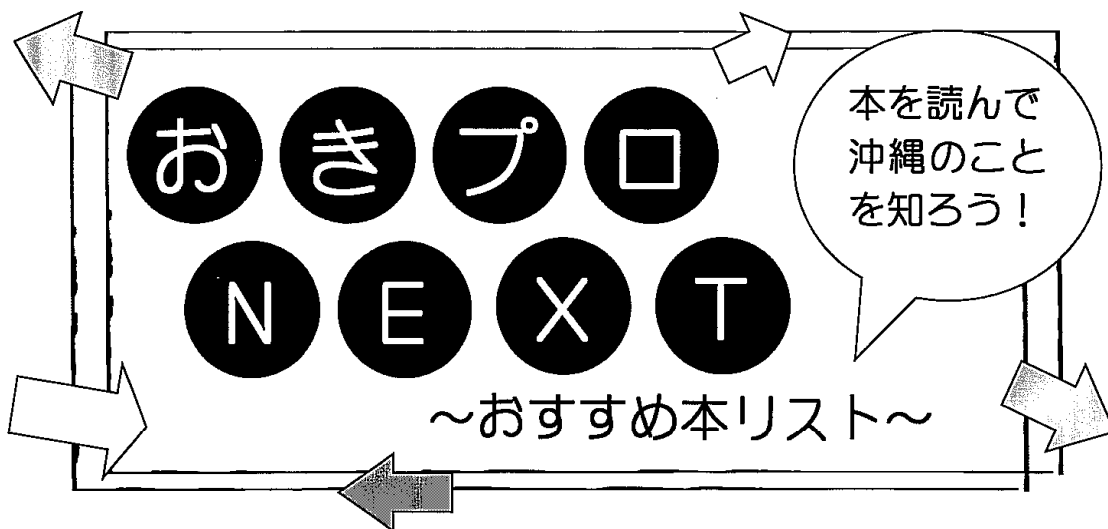
○次回の実行委員会について

日時 6月上旬（説明会前に設定する可能性もある。）

場所 都庁第二庁舎32階「自治労連都庁職」 19:00～

おきプロ NEXT ブックリスト

教育庁支部参加者の安達さんと寶田さんが作ってくれました



東京都立中央図書館の所蔵から、沖縄に関する本を紹介します

(□内は東京都立中央図書館の請求記号です。)

東京都立図書館とは？

- ・中央図書館と多摩図書館の2館
- ・貸出をしない、調査研究のための図書館
- ・国内の公立図書館では最大級の規模！
- ・どなたでもお使いいただけます！



「都立図書館ホームページ」<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

主な業務

- 来館される方への閲覧サービスや
調査研究への支援
- 都内公立図書館に対するレファレンスの支援や
資料の貸出

お気軽にご相談ください！

基地 問題

『基地で働く：軍作業員の戦後』

沖縄タイムス中部支社編集部/編
沖縄タイムス社 2013. 11

395. 3/ 5106/ 2013

ピーク時の6万7千人からは激減したものの、今なお、県内約9千人の雇用の場である米軍基地。

米軍と県民の間に立ち、複雑な感情を抱えながら働いてきた人々の体験談を、「沖縄タイムス」の記者が聞き書きで紹介しています。

戦争

『写真記録沖縄戦』

大田昌秀/編著 高文研

2014. 5 219. 9/ 5342/ 2014

過酷な地上戦によって、甚大な被害を受けた沖縄。この本に収録されている多数の写真は、自身も戦争体験者である著者が収集したものです。

多くの住民が巻き込まれた沖縄戦の深刻さが、写真を通してリアルに伝わってきます。



歴史

『沖縄県の歴史散歩 新版』

沖縄県の歴史散歩編集委員会/編
山川出版社 2014. 1
291.09/ 5220/ 47

沖縄の史跡や文化財について、散歩のモデルコースを交えて詳しく紹介しています。

巻末には、「沖縄県のあゆみ」や「地域の概観」といった資料や、文化財リストなどもついています。

食

『「沖縄シマ豆腐」物語』

林真司/著 潮出版社
2014. 1 983. 8/ 5696/ 2014

海水を使い、「あちこーこー（あつあつ）」の状態
で販売される沖縄の「シマ豆腐」。

シマ豆腐のルーツを探ることで、アジア諸国と日本の中継地であった琉球における食と民族交流の歴史が見えてきます。

自然

ちゅ 『海ら島の生物ウォッチング100』

土屋誠/編著 東海大学出版会
2013. 10 462. 1/ 5187/ 2013

クモやゴキブリなどの家や庭先で見られる生物から、マングロープで見かけられる変わった植物まで、多種多様な沖縄の生物を詳しく紹介しています。

沖縄における環境破壊の問題にも触れています。

基地問題

『<沖縄>基地問題を知る事典』

前田哲男ほか/編 吉川弘文館
2013. 2 995. 3/ 5099/ 2013

「米軍基地はどのように生まれたか」から「日本政治の課題をどうするか」まで、基地にまつわる様々な問題を40のテーマで紹介しています。

より詳しく知りたい人のために、「基地問題を知るための読書ガイド」もついています。

外交問題

『波よ鎮まれ：尖閣への視座』

沖縄タイムス「尖閣」取材班/編
旬報社 2014. 4 919. 1/ 6042/ 2014

尖閣問題に対するマスコミの報道は、とかく中央本位になりがちです。この本では、目線を「中央」から「沖縄」に移し、生活者の視点から尖閣問題の解決の糸口をさがります。

平和共存の大切さを訴える一冊です。

小説

『黙示録』 池上永一/著

角川書店 2013. 9
913. 60/ イ1397/ 610

18世紀前半の琉球王国。貧しい少年時代を過ごす蘇了泉は、舞踊の才能を開花させていきます。しかしライバル・雲胡が現れ……。

沖縄県出身の作家、池上永一。他にも『テンバスト』『トロイメライ』といった作品でも、琉球王国が舞台となっています。



2013年以降に刊行された図書のうち、都立中央図書館に所蔵のあるものを紹介しています。

おきプロ 都庁参加者の皆さんへ

いよいよおきプロ当日まで、2週間となりました。
健康管理に気をつけて、当日、笑顔で会いましょう！

さて、都庁から参加される皆さんに以下のとおり、お知らせとお願いがありますので、よろしくお祈いします。

■都庁参加者のバンダナについて

都庁からの参加者で、このデザインの「シーサ柄のバンダナ」を当日羽田で配布しますので、期間中は見えるところに着用して頂きたくお祈いします。



■感想文のお祈い

参加された皆さんは、感想文の6月末まで関本へ提出お祈いします。

Kenji_Sekimoto@member.mtro.tokyo.ne.jp

TEL 03-5388-7411 (経済支部)

03-5320-4824 (産労局農業振興課)

■記録のお祈い

訪問先の写真、ビデオなどの記録を積極的にお祈い取ると助かります。

■7月16日の交流会について

以下の日時・会場で事後交流会を都庁参加者メンバーで行います。

交流をしながら、感想を出し合い、写真、画像を見ながら、今後の報告集の作成など繋げていきたいお祈いします。是非、ご参加下さい。

19:00～ 会費 2000円～3000円程度

都庁32階 北側 西洋フーズ